

# カメラだより

刈谷関連のさまざまな映像をお届け!



▲市公式  
YouTube チャンネル

## 犯罪や非行のない明るい社会を目指して

ウェーブスタジアム刈谷(7月11日)



FC刈谷のホームゲームで社会を明るくする運動の啓発活動が行われました。試合前に刈谷保護区保護司会刈谷支部長の高野さんが「サッカーにフェアプレーがあるように、私たちの暮らす社会が犯罪や非行のない明るいものになってほしい」と話しました。また、キックインセレモニーを刈谷市更生保護女性会長の佐野さんが務めるなど、会場の皆さんにこの運動を啓発しました。

## 4地区合同避難所開設訓練

日高小学校(7月18日)



災害発生時に避難者の受け入れ体制を速やかに整えるため、津波、小山、桜、熊4地区合同で、避難所開設訓練が行われました。今回の訓練は、感染症対策を踏まえた上で避難者の受付や移動ルートを確認するもので、8つの班に分かれ、避難所に入るまでの流れをシミュレーションしました。

参加者は「初めての4地区合同訓練で改善点も多かったが、避難所の受け入れについて検証ができ、顔の見える関係づくりになった」と成果を話しました。

## バスケットボール女子カナダ代表チームの事前キャンプ

ウィングアリーナ刈谷(7月5日(月)~18日(日))



東京2020オリンピックの事前キャンプのため、バスケットボール女子カナダ代表チームが刈谷市を訪れました。期間中は、練習だけでなく、表敬訪問や小中学生とのオンライン交流会なども行われました。選手たちは「コロナ禍の大変な中、チームを受け入れてくれた刈谷市には、心から感謝します」とコメントしました。